

2015-A

国際機関名
(英語略称)

国連アジア太平洋経済社会委員会(ESCAP)

英文名称

United Nations Economic and Social Commission for Asia and the Pacific

種 別

国連(事務局)

国連(基金・計画)

国連専門機関

その他

【所管官庁担当局課・室名】外務省国際協力局地球規模課題総括課

【当該国際機関の本部所在地・活動目的等の概要】

本部所在地: タイ・バンコク

活動目的: (1) 地域協力の推進、(2) 研究調査の実施・支援、(3) 情報の収集・分析・普及、(4) 技術援助の供与

【当該国際機関の財政(2015年予算)】(千米ドル)

出典:【注1】

当該年度の総収入額: 74,616

当該年度の総支出額: 67,996

次年度への繰越額: 6,620

会計検査機関名: 国連会計検査委員会(BOA) (現在の構成員の出身国: 独, タンザニア, 印)

【任意拠出金の拠出上位5ヶ国等 (2015年のもの)】

出典:【注2】

	国 名	金額(千米ドル)	拠出率(%) (注)
1位	韓国	3,753	36
2位	日本	2,802	27
3位	ロシア	1,200	12
4位	中国	723	7
5位	ドイツ	697	7

【分担金・義務的拠出金の拠出上位5ヶ国等 (2015年のもの)】

	国 名	金額(千単位・通貨)	拠出率(%) (注)
1位			
2位			
3位			
4位			
5位			

【当該国際機関で働く邦人職員】

邦人職員数	12 人	当該機関全体の職員数	226 人
うち幹部以上	うち 0 人	及び邦人職員が占める率	5 %

【邦人職員が占めている幹部ポスト(Dポスト以上)】

ポストの名称	職 員 氏 名	備 考

【注: 当該国際機関の会計年度】

当該国際機関の会計年度は毎年1月から12月末までとなっている。したがって、我が国(及び他の加盟国)とは会計年度が異なっているため、拠出率の扱い等については暦年となっている。

【注1】当該機関からの報告書による(ESCAPは複数年度会計であるため、単年度の収支報告は作成していない。記載した数字はESCAP事務局に依頼し、本報告のために算出させた暫定額)。

【注2】当該機関からの報告書による(ESCAP第72回総会資料, E/ESCAP/72/28)。